

福祉マネジメント特論演習：評価ルーブリック

シラバスに記載の評価項目	観点	4（優）	3	2	1
事業体の管理運営の現状を把握できる。（A-1）	事業体の経営・運営状況を理解するための観点が身についているか	事業体の経営・運営の状況を資料から概ね把握することができる	事業体の経営・運営の状況を資料を読むことで、ある程度理解することができる	事業体の経営・運営の状況を資料から読み取ることはやや不十分ではあるが、一定の視点を得ている	事業体の経営・運営の状況を資料から読み取ることができない
事業体の管理運営において生じる課題を指摘できる。（A-1）	事業体の経営・運営の際に発生する課題が何かを理解できているか	事業体の経営・運営の際に発生する固有の課題を概ね理解できている	事業体の経営・運営の際に発生する固有の課題をある程度は理解できている	事業体の経営・運営の際に発生する固有の課題の理解はやや不十分であるが、一定の視点を得ている	事業体の経営・運営の際に発生する固有の課題の理解することができない
事業体の管理運営における課題への対応策を提案できる。（A-1）	事業体の経営・運営で発生した課題の問題点を理解し対応を考えることができる	事業体が持つ課題に対して、適切な対策案を提示することができる	事業体が持つ課題に対して、対策の方向性を示すことができる	事業体が持つ課題に対して対策案を示すことはやや不十分であるが、一定の視点を得ている	事業体が持つ課題に対して対策案を示すことができない

※評価項目内の（A-1）は、ディプロマポリシーと対応する項目を指す。